

## Rotary International

ロータリーを楽しもう、  
そして理解しよう

第2473回例会 2014.11.26  
ソング「我等の生業」

例会日:毎週水曜日 12:30  
例会場:ホテルグランド富士  
TEL(0545)61-0360  
事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1  
ホテルグランド富士内  
会長:宮下 正雄  
副会長:太田 義隆  
幹事:滝 克芳  
副幹事:岸本 泰次

## 会長挨拶

宮下 正雄

先週はボジョレーヌーボー解禁の日を祝い夜間例会を行いました。飲み比べますとワインの種類の違いが分かりましたが、これをそれぞれ飲み当て、しかもそれに合う料理を選ぶソムリエとは大したものだと思います。「小雪」の季節になり北海道からは雪の便りがありましたが、こちらでは小春日和を思わせる暖かい連休でした。しかし昨日からは又寒くなり富士市でもインフルエンザが流行り始めました。予防にはワクチンが必要ですから、今からでも是非受けておいてください。先日田邊先生の奥さんが見えて「ロータリークラブに出席するのを大変楽しみにしていました、みなさまによろしく」とおっしゃり、多額のスマイルを頂きました。

## 幹事報告

滝 克芳

## ①例会変更のお知らせ

新富士RC 12月16日→移動例会・23日→休会  
・30日→移動例会 1月6日→休会  
・13日 夜間例会(新年会)グリーンホテル高橋  
沼津RC 12月19日→振替休会…MU受付 11:30~12:30  
リバーサイドホテル 11:30~12:30 1月2日→休会  
富士宮西RC 12月19日 夜間例会 26日→休会

## ②日本事務局より 12月のロータリーレート 112円

2015年6月に開催されるサンパウロ国際大会のご参加方法について国際大会の公式なご案内ホームページは以下のアドレスになります。

<http://www.riconvention.org/ja/2015/pages/ridefault.aspx>  
国際大会 参加旅行の案内パンフレット回覧しております

## ③伊豆中央ロータリークラブホームページ新規開設のお知らせ

私ども伊豆中央ロータリークラブは、かねてより準備をすすめておりましたホームページを、この度新規公開致しました。クラブ内外への情報発信の要として活用していきたいと思っています。これからも、ご指導ご鞭撻

のほどよろしくお願い致します。

- ④会報回覧 新富士クラブ 富士宮西クラブ  
富士山吉原クラブ 富士宮クラブ 沼津クラブ  
沼津北クラブ 沼津西クラブ 赤十字NEWS

## 親睦委員会

植田 眞晴

会員誕生日 太田 義隆 S31.12.1

## ☆私のスマイル

田邊恵造夫人百子様

中島康治君 卓話を機会に、私のこれまでの仕事をまとめさせて戴き、その上ローズの花束まで頂戴し、感激しています。

岸本泰次君 久々に昼の例会、出席できました。

宮下正雄君 家内に誕生祝いありがとうございました。

本野 仁君 先週ボジョレーヌーボーおいしく頂きました。

川村統勇君 ボジョレーヌーボー飲み会、おいしいワインをたくさん楽しませていただきました。池谷さんありがとうございました。

磯西 昭君 ボジョレーヌーボー楽しめました。

池谷周一郎君 先日のボジョレーヌーボーを楽しむ会いかがでしたか。味・かおり・色等今年の出来を楽しんでいただけましたか。

滝 克芳君 16日の地区大会の参加ありがとうございました。78クラブ1600名の参加で大盛況でした。終了後は、安堵感でいつになく飲み過ぎてしまいました。

## 出席報告

植田 眞晴

2473回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
24名	24名	4名	20名	83.3%

2471回 11/5確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
24名	24名	7名	17名	70.8%

12月10日 「卓話」 富士税務署 署長 大脇光明様

12月17日 夜間例会 「忘年家族会」

12月24日 「会員卓話」 川村病院院長 川村統勇君

## 国際ロータリー 2620地区 地区大会に参加して

会場 グランドホテル浜松

日時 11月15日(土) 会長・地区幹事

16日(日) 役員並びに全会員

初日は、森島国際RI会長代理のあいさつに始まり、各種表彰が行われ、地区内クラブの活動報告(第3分区から富士山吉原RC田中会長が活動報告をしました)地区9委員会の活動報告などを行い、夕方6時ごろよりRI会長代理を迎えての歓迎晩餐会を催しました。

参加クラブ数78クラブ出席者百数十名でした

RI会長代理のあいさつより

例会は人生の道場である

人はそれぞれの立場があり、意見が異なるのは当たり前で、ロータリーは多様性・相互理解・寛容の心で違いを認め合う事を学ぶ場である。

2日目は、約1600名のロータリアンとその関係者が集い盛大に開催されました。岡本がパナー、森島RI会長代理のあいさつに続き、大会4委員会報告と大会決議がなされたのち、ガバナーエレクト、ガバナーノミニの紹介と挨拶がありました。次年度は甲府ロータリーをホストとし、11/6(土)・7(日)に開催されます。その翌年は、清水中央ロータリーとなります。12時半で閉会し、大交流会パートI、14時より大懇親会パートIIが開催され、16時閉会となりました。

## 「忘年家族会」のご案内 親睦委員会

会員の皆様におかれましては、日頃クラブの運営にご協力頂き、誠にありがとうございます。この度、毎年恒例の「忘年家族会」を企画致しましたのでご案内申し上げます。音楽あり、プレゼントありの楽しい会にしたいと存じますので、ご家族の皆様も振ってご参加下さるようお願い申し上げます。

日時:平成26年12月17日 18:50点鐘 例会終了後スタート

場所:ホテルグランド富士

会費:男性(会員、友人) 8,000円

女性(会員、ご夫人、友人) 4,000円

子供 3,000円

集金日:12月3日(水)、10日(水)、24日(水)

※12月17日(水)はご遠慮願います。

## 「忘年家族会」ビンゴゲーム用景品の協賛品について

12月17日(水)に行われる「忘年家族会」につきまして、会員の皆様から景品の協賛を募集しております。

ご協力いただける方は、FAXにてご連絡下さいようお願い致します。今年は景品として使わせて頂く為、1個から承ります。

※12月9日(火)迄にFAXにてご連絡下さい。

FAX:0545-33-3211(植田 宛)

尚、プレゼント品は、12月17日(水) 当日の13時までにホテルグランド富士にご持参下さいようお願い致します。

## 2014年度下期会費納入のお願い

晩秋の候、会員各自におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。宮下年度も上半期を過ぎ、年が変わり下半期を迎えようとしています。混乱と変革の中、新しく再生する富士クラブを築くべく奮闘努力しています。会員の皆様の温かいご協力宜しくお願いいたします。つきましては、下記宛への下半期の納入宜しくお願いいたします。\*12月末日までの納入をお願いいたします。

【振込先】清水銀行 富士駅南支店 普通 2132641

富士ロータリークラブ 会計 小出隆久 金額 150,000円

## 卓話

静岡県立美術館 副館長

坂田 芳乃様

## 『県立美術館の使命と役割』について

富士ロータリークラブ卓話資料

風景とロダンの  
県立美術館

チャンス・チャレンジ

静岡県立美術館

静岡県立美術館のプロフィール

- 昭和11年(1936年)開館
- 平成26年(1994年)ロダンの開館
- これまでの入館者は、約540万人
- 美術館の作品収集コンセプトは「17世紀以降の日本と西洋で培われた風景画、ロダンを中心とした近代以降の彫刻作品、富士山をモチーフとした作品、静岡出身の作家、作品、近代美術
- 作品のコレクション数は、2522点
- 職員数は24人
- 展覧会本数は、企画展6本、収蔵品展7本、移動美術館2本
- 展覧会協賛者 約14万人 教育普及参加者 27000人強 (平成26年度)

美術館の顔

- 美術館の主な作品は...
  - 日本画...伊藤若冲 池大雅 横山大観他
  - 西洋画...カロード・モネ ボール・ゴッゲン他
  - 日本洋画...佐伯祐三 黒田清輝 曾宮一之他
  - 彫刻...ロダンの(32体)
  - 現代絵画...草間彌生 石田徹也他
- 美術館の環境
  - 緑に囲まれた空間...桜 ケヤキ 金木犀 ハナミズキ

池大雅 <<龍山勝会図・蘭亭曲水図>>

ゴッゲン <<家畜番の少女>>

県立美術館の役割は...

- 開かれた美術館を目指し、企画・収蔵品展開催
- 移動美術館、講演会、美術講座、美術館教室、創作週間などの開催
- 県内の公市立美術館の補完的な役割

今、美術館に求められるものは？

- 地域の人々に愛される美術館
  - 一般市民の知らない美術館、日常生活の延長の中に美術館がある
  - アート・クイズ、おもしろイベント、ロダンをイメージしたカフェ
  - 展覧会だけでなく、レイ・スターの展覧会
  - コンサート、パフォーマンス、マシンのイベント
- 地域や企業等との連携
- 学校との連携

街に飛び出す2(学校と連携)

- 幼稚園・保育園の園庭から小中学、高校生を対象に美術、鑑賞、筆体験など、美術館でできる様々な学習活動を学芸員等がお手伝い

キッズ・アートプロジェクトのチャレンジ

伊藤若冲 <<樹花鳥獸図屏風>>

横山大観 <<群青富士>>

モネ <<ルーアンのセーヌ川>>

美術館を分析してみたら...

- 美術館は展覧会活動が主であるという認識
  - 美術館論で運営され、地域や来館者の視点が必要
- アートに興味ある人が来ればいいと、排他的感覚
  - 「わざわざ来」がほとんどで、「たまたま来」が少ない
- 顧客層の固定化
  - 次代を担う若者が少ない
- 地域社会との関係が希薄
  - 美術館・博物館の連携が希薄

街に飛び出す1(地域や企業と連携)

「地域社会と美術館をつなぐ」活動を展開するとともに、自・他一面となるよう、地域住民のアートへの関心を高めたい。

街に飛び出す3(小学生と学校・家庭へのアプローチ)

- 県内の美術館、博物館、文学館等40館が連携し、県内小学生20万4000人に「ミュージアムパスポート」を配布し、無料で美術館等の鑑賞ができる「キッズアートプロジェクト」事業に取り組んでいる。
- (平成26年度事業)
- ミュージアムパスポート事業
- 「プロの技体験・出前講座」
- キッズ移動美術館「まぜまぜ美術館」開催
- 先生向け美術館ガイドブック製作

美術館は地域のクリエイティブな拠点

- 文化・芸術が持つクリエイティブな力が地域再生、産業・経済、観光につながる
- アートは地域を再生、活性化する力を持つ
- アートは、社会的な課題を解決する力を持つ

～アートと福祉～ ～アートと教育～ ～アートと地域連携～